

萩の湯だより9月号

NO. 38

発行日 令和2年9月01日

作成者 長沼 雄三



住所 東京都台東区根岸2-13-13
JR 山手線鶯谷駅徒歩3分 JR 日暮里駅徒歩8分
電話 03-3872-7669
HP アドレス <http://haginoyu.jp/>
営業時間 朝湯 6:00~9:00 (最終受付 8:30)
11:00~深夜 1:00 (最終受付 0:30)

料金 大人470円 小学生180円 幼児80円
サウナ プラス200円 (土日祝250円)

タオルセット 70円

リンスインシャンプー・ボディーソープ無料

定休日 第3火曜日 (祝日の場合翌日水曜)

**9月17日(木) 9月18日(金)は
台東区にお住まいの65歳以上の方、無料です。**

高齢者無料開放は9月17日(木)と18日(金)です。当日は必ず身分証明書をお持ちください。証明書がない場合は無料での入浴ができません。台東区内にお住まいのお客様に限ります。

17日は神亀酒造の酒粕、18日は鳴子温泉湯の花の特別風呂です。それぞれ露天風呂に投入します。

*オーナーのコラム

交通事故の死者数は2019年に3,215人という過去最少を記録しました。1970年の16,765人という過去最悪に比べるとだいぶ安全な世の中になったと感じます。しかし言い方次第でとらえ方は変わり、怖い話をすると「東京ドームで巨人戦を観戦した日に同じく来場した観客のうち、1年以内に交通事故で亡くなる人が1人は出る割合である。」ということ。交通事故死者は毎年39,000人に1人は出るので。かといって怖いから外に出るのはやめようという人はほとんどいないでしょう。車の運転はやめる、小さな子供やアルツハイマーの方だからリスク回避のため1人で外に出させないという人はいるかもしれませんが、普通の人々がリスクを恐れて外に出ないという事はまずもって考えられません。

何が言いたいかというと新型コロナウイルスも同じではないかということです。1月末ごろから日本でも感染が拡大し当初は未知のウイルスに恐怖心を抱きましたが、現在はデーターも多く揃い、ネットや本でも様々な情報が提供されるようになりました。専門家ではないので下手なことは言えませんが、その中で強く感じるのは死者数(8月27日現在1,241人)の割合や死者の年齢から考えて、「ゼロリスク」ではありませんがそこまで恐れるものではないということです。

後遺症が出るから危険だという人もいますが、私の周りでそのような症状が出たという人は誰一人いません。検査の陽性率が5%程度ですので無症状の隠れコロナ陽性者は東京都に50万人、陰性でもか↑

薬湯の予定

9月

1	火	ホットハーブ	16	水	かぼす
2	水	レモン	17	木	ひのき
3	木	キンモクセイ	18	金	ラベンダーカミツレ
4	金	ひのき	19	土	濁り酒
5	土	ラベンダーカミツレ	20	日	生姜エキス
6	日	かぼす	21	月	りんご
7	月	生姜エキス	22	火	キンモクセイ
8	火	りんご	23	水	よもぎ
9	水	濁り酒	24	木	実宝湯
10	木	よもぎ	25	金	かぼす
11	金	実宝湯	26	土	ホットハーブ
12	土	キンモクセイ	27	日	レモン
13	日	ホットハーブ	28	月	濁り酒
14	月	レモン	29	火	ひのき
15	火	定休日	30	水	ラベンダーカミツレ

*上記は実宝湯を除き全て入浴剤を使用します。

露天風呂 17日神亀酒造酒粕 18日鳴子温泉湯の花

↓つて感染した人も含めれば100万人以上いるのではないかと考えられますが、それだけ感染していて後遺症のリスクも高ければ、今頃世の中は苦しんでいる人ばかりになります。

先日異業種の経営者の集まりに参加しましたが私と同じような考えの人が多く驚きました。それほど高くないリスクに対して経済を縮小したり、公費を出すことはそろそろやめた方がよいのではないかと。政府もだんだんその傾向に近づいてきました。新型コロナウイルスを指定感染症の5類にすれば季節性インフルエンザと同じ扱いになり濃厚接触者も追わなくてよくなるとのことで議論されています。そこまでくれば萩の湯の朝湯サウナも再び無料にする方向です。

正しくデーターを分析すれば恐れるべきかそうでないかは分かるはずですが。交通事故と同じように個々の意識によって安全性は高まります。冬のインフルエンザ対策のように手洗いうがい、規則正しい生活を心がけることが大事だと思います。